

鹿屋女子高剣道部が大隅初の優勝を報告



12月18日、県高等学校新人大会剣道競技で大隅勢として男女を通じて初となる優勝を果たした鹿屋女子高剣道部が、市役所を表敬訪問し、九州大会と全国選抜大会への出場を報告しました。九州大会は2月に福岡県で、全国大会は3月に愛知県で行われる予定。選手を代表して主将の中村真緒さんが「一戦一戦を確実に勝ち上がりたい」と抱負を話してくれました。

鹿屋親子でソバの実を収穫



12月7日、旭原町の「かあちゃん農園」で、9月に種まきを行ったソバの実を収穫しました。これは、耕作放棄地の有効活用や地域住民との交流を目的に市生活研究グループが行ったもので、当日は市内の親子など21人が参加し、楽しそうに収穫していました。収穫した実は1月中旬に「そば粉」にして、そば打ちと試食まで行う予定とのことです。

鹿屋図書館エッセイコンテスト入賞者を表彰



12月6日、中央公民館で「第12回図書館エッセイコンテスト表彰式」が行われました。これは、本を読むおもしろさや文章を書く楽しさを知ってもらおうと毎年行われているものです。特選受賞者は次のとおり。(敬称略)
小学生の部＝宮地理子、永野和夢、塗木志歩、有村明巳
中学生の部＝岩松佳奈、指宿乃江
高校生の部＝中野まき、渡瀬美和
一般の部＝福元尚美

鹿屋市有林に苗木を植栽



12月6日、エコクラブ会員や大浦町内会の住民など62人が、同町内会にある市有林約3,000㎡に、広葉樹であるシラカシやマテバシイ、タブの苗木300本を植栽しました。これは、森林を育てることで、川や海などの自然を大切にしたいと行われたもの。参加者は、厳しい寒さにもかかわらず、汗をかきながら「元気に育て」と丁寧に植えていました。

ばら焼酎「薔薇のおくりもの」の販売益金を寄付



12月12日、ばら焼酎「薔薇の贈りもの」を販売している大海酒販(株)が、益金の一部を県交通被災者たすけあい協会に寄付する贈呈式が行われました。これは、飲酒運転事故による被害者のために役立ててほしいと、ばら焼酎の販売1本につき10円、総額135,880円を寄付したものです。同協会の山下会長は「交通事故被害者のために役立てたい」と謝辞を述べました。

鹿屋ロボットコンテスト全国大会へ出場



1月24日から東京都で開催される「第9回創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会」に出場する鹿屋東中の出口貴也さんと屋野天祥さんが、市役所を表敬訪問しました。同中では、3年生が学習の一環としてロボットを製作しており、二人は12月に行われた九州大会で優勝し全国大会の出場権を獲得。「全国大会では堂々と戦いたい」と誓っていました。